

令和7年度 宮城県登米総合産業高等学校 学校経営方針

教育目標	社会人に必要な「おもいやり」「誠実さ」を醸成するとともに、「地道に学び続ける姿勢」を定着する。 専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付けた地域産業界を創造する人材を育成する。	
教育方針	① 生徒一人一人が高い「志」を持ち、学科横断的な幅広い視野で産業界を捉え、「主体的・対話的で深い学び」を通して探究的に次代を拓く生徒の育成 ② ふるさとに誇りを持ち、専門分野で身に付けた確かな知識・技術・技能を的確に活用し、郷土の発展を創造的に支える生徒の育成 ③ 職業人に必要な倫理観や規範意識を兼ね備え、「多様性」を受容できる力と「グローバル」な視点を持ち、多様な人々と協働して新たな価値を創造できる生徒の育成 ④ 自己実現、社会貢献できる豊かな心・健やかな体・粘り強く挑戦する意欲を持ち、地域社会と積極的に関わることで、地域を愛し郷土の発展に寄与しようとする生徒の育成	
校訓	「高志 挑戦 創造」 (目指す生徒像) 「高志」：高い志をもって専門分野の学習を追求し、主体的に進路を切り開いていく生徒 「挑戦」：産業界全体に視野を向け、高度化・多様化する社会に果敢に挑戦し、困難にも立ち向かう強い心をもつ生徒 「創造」：豊かな人間性と独創的な発想力で地域や社会を豊かに創造し、新しい産業界を担っていく生徒	
校章	 登米の「T」の字と鳥の翼をモチーフに、未来に羽ばたく生徒をイメージしている。 6つの翼は、6学科を表し、未来への発展と飛躍を目指すエネルギーを表現している。	
キャッチフレーズ	「夢・情熱・感動！ めざせ！日本一の総合産業高校！」	
重点目標	地域の産業高校として、小中高一貫のキャリア教育を実現 小中学生の郷土愛を醸成するための地域貢献	
6つの学校経営方針		具体の目標
1 学び直しから専門教育まで確かな学びを保障する ① 「ICTを活用した学び直し」等により基礎学力の定着を図る ② ICT機器を活用し、多様な個性や能力を最大限に伸ばす ③ 「主体的・対話的で深い学び」による学力の向上に努める ④ 「探究的な学び」により、主体性と高い専門性を身に付ける 2 「つながり」を大切にした教育を行う ① 「模擬株式会社」取組みにより、地域の課題解決に貢献する ② 専門性を生かした「地域貢献」を積極的に推進する ③ 外部連携を通し、地域に根ざし貢献できる教育活動を展開する 3 「豊かな心」と「社会人基礎力」を育てる ① 職業人として必要な倫理観や規範意識を醸成する ② 何事にも失敗を恐れず果敢に挑戦し、困難にくじけない心を育てる ③ 「個別最適な学び」の実践により次代を創造する生徒を育てる 4 進路希望の実現を全職員でサポートする ① 就職希望者への指導の更なる充実に加え、社会に通用する人材育成に努める ② 「専門学科推薦」等を活用した、進学希望者への指導の強化 ③ 公務員合格に向けての指導の強化 5 特別活動を充実させ地域から愛される学校づくりをおこなう ① 部活動等をとらえて学び意欲の向上や責任感、連帯感等の育成を図る ② 生徒の主体的な部活動への参加を通し各種大会・コンテスト上位を目指す 6 信頼される学校づくりを推進する ① 外部機関との連携の強化等による教育相談体制の充実 ② 教育課程の改善を図るためのPDCAサイクルの確立 ③ 学校ホームページなどによる積極的な情報発信 ④ 地域と連携した防災教育の充実		1 基礎学力の向上 ・授業がわかる生徒割合／70% ・家庭学習時間の確保／90分 ・各学科における資格取得者数の増加 ・様々な進路希望に対応した指導体制の整備 2 「チーム登米総」一丸で指導 ・円滑な連携授業の展開 ・小中学校への積極的な学習支援 ・外部講師による特別授業の実施 3 基本的生活習慣・学習規律の確立 ・欠席、遅刻、早退の減少 ・元気な挨拶と清楚な身だしなみの指導 ・奉仕活動、体験活動の充実 4 希望進路100%達成 ・計画的、組織的な進路指導の実施 ・三者面談や二者面談の適時実施 ・専門講師による講習会の充実 5 特別活動の活性化 ・学校生活の満足度上昇／95% ・全国規模の上部大会へ出場・参加／6件 6 信頼される学校づくり ・各種コーディネーター等の育成推進 ・改善に向けた各種評価の有効活用 ・インターネット、新聞、TVを活用した情報発信 ・防災体制の不断の見直しと構築